

平成 17 年度 日本獣医師会三学会誌編集委員会の会議概要

日 時 平成 18 年 3 月 18 日(土) 18:00 ~ 19:30

場 所 つくば国際会議場 3 階・小会議室 304 号

出席者

【委 員】

日本産業動物獣医学会誌編集委員会：

金田義宏（元東京農工大学農学部教授）

佐藤 繁（宮城県農業共済組合連合会県南家畜診療センター所長）

澤田 勉（元大阪府立大学大学院農学生命科学研究科教授）

八木行雄（動物衛生研究所企画調整部研究企画科長）

日本小動物獣医学会誌編集委員会：

猪熊 壽（帯広畜産大学農学部教授）

中山裕之（東京大学大学院農学生命科学研究科助教授）

西村亮平（東京大学大学院農学生命科学研究科助教授）

日本獣医公衆衛生学会誌編集委員会：

高島郁夫（北海道大学大学院獣医学研究科教授）

高島浩介（国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部長）

津田修治（岩手大学農学部教授）

山本茂貴（国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部長）

三学会誌（分野別）編集委員会：

明石博臣（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

梅村孝司（北海道大学大学院獣医学研究科教授）

月瀬 東（日本大学生物資源科学部教授）

中澤宗生（動物衛生研究所安全性研究部ズーノーシス研究室長）

【学会役員】

日本産業動物獣医学会：

酒井健夫（会長 / 日本大学生物資源科学部教授）

加茂前秀夫（副会長 / 東京農工大学農学部教授）

酒井淳一（副会長 / 山形県農業共済組合連合会第 2 事業部家畜課長）

日本小動物獣医学会：

佐々木伸雄（会長 / 東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

大橋文人（副会長 / 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授）

中山正成（副会長 / 奈良県開業）

日本獣医公衆衛生学会：

品川邦汎（会長／岩手大学農学部教授）

熊谷 進（副会長／東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

山本茂貴（副会長／国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部長）

【本 会】

大森伸男（専務理事）

酒井健夫（学術・教育・研究担当理事）

議 事

【報告事項】

- 1 日本獣医師会三学会誌編集状況等について
 - (1) 3年間の投稿状況等
 - (2) 平成17年度の編集状況
- 2 日本獣医師会三学会誌投稿原稿の審査状況について

【協議事項】

- 1 日本獣医師会三学会誌投稿規程の一部改正について
- 2 今後の編集計画について

会議概要

会議に先立ち、大森専務理事（日本獣医師会雑誌編集発行者）から大要以下の挨拶をした後、酒井理事を座長として次のとおり議事が執り行われた。

- (1) 編集委員各位には、三学会誌の編集に尽力いただき感謝する。
- (2) 投稿規程に沿わない原稿が多く見受けられることから、昨年6月に「投稿の手引き（投稿に係る細部要領）」を策定し、3カ月ごとに学会誌に掲載して周知した。
- (3) 投稿規程については、投稿及び編集の実情等を踏まえ、本委員会に投稿区分、執筆要領の一部改正を提案した。
- (4) 現委員の任期は本年の3月末日までであるが、特段の事情がなければ引き続き委員をお願いしたい。なお、委員を辞退される場合も、次期委員が委嘱されるまでは審査をお願いしたい。
- (5) 委員が長期出張等で留守をする際は、前もって事務局に連絡してもらいたい。

【報告事項】

- 1 三学会誌編集状況等について
 - (1) 3年間の投稿状況等
事務局から、過去3年間の投稿状況については、特に平成16年度は日本小動物獣医学会誌の投稿数が増加したことが報告された。
 - (2) 平成17年度の編集状況
事務局から、採用となった原稿の掲載については、採用順を基本として、各学会のバランス等を考慮しながら編集したことが報告された。

2 三学会誌投稿原稿の審査状況について

事務局から、平成 17 年 2 月末日までの投稿原稿の審査状況が報告され、特に異議なく了承された。

【協議事項】

1 日本獣医師会三学会誌投稿規程の一部改正について

事務局から、最近の投稿及び編集の実情に即した、編集区分、執筆要領の一部改正について説明が行われ、関連して次のような意見が出された後、座長から諮り、了承された。

- (1) 表題が長すぎる原稿も見受けられるため、担当編集委員は、内容を的確かつ端的に表すよう指導する必要がある。
- (2) 規定原稿枚数を超過した際の超過料金が高いとの意見もあるが、投稿規程の遵守を著者に促すためにも現状の金額でよい。
- (3) 英文誌の引用文献のタイトルについては、筆頭の単語のみ頭文字を大文字とする。
- (4) 投稿規程の一部改正に伴う、移行期間、手続き等については、編集委員長と調整のうえ、対応する。
- (5) 投稿規程改正については、速やかに日獣会誌に掲載し、会員への周知を図る。

2 今後の編集計画について

事務局から、第 59 巻第 4 号（平成 18 年 4 月号）から第 59 巻第 7 号（平成 18 年 7 月号）の編集計画が提案され、座長から諮り、異議なく了承された。